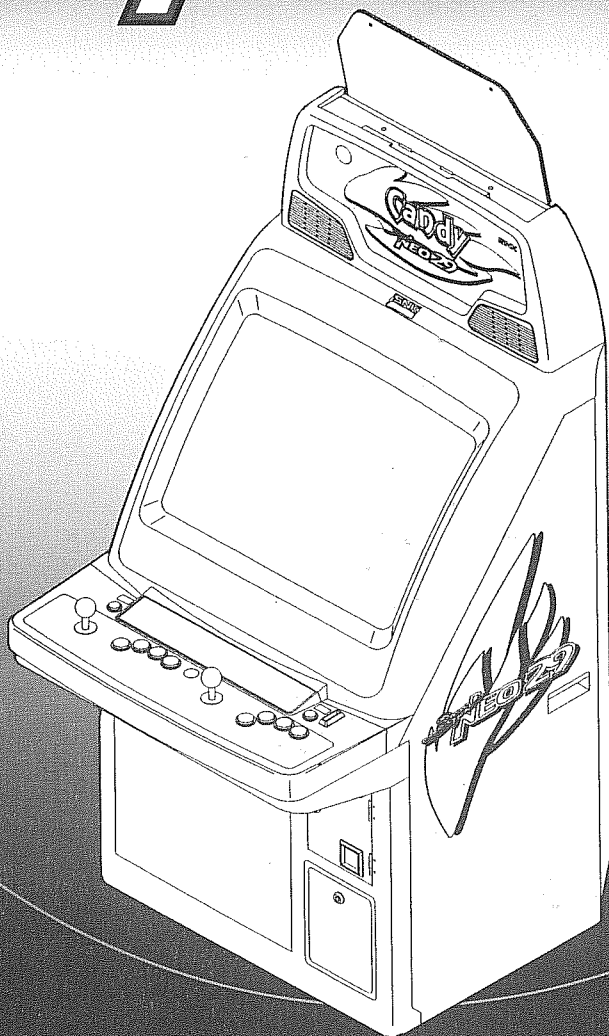




"SUPER NEO 29 CANDY" USER'S MANUAL

Candy

Super NEO 29



スーパーネオ29 キャンディ
スタンダードタイプ
POPカードタイプ

取扱説明書



- 本製品を使用する前にこの取扱説明書を必ずお読み下さい。
- 本製品の使用中はこの取扱説明書を必ず保管して下さい。

The Future Is Now
SNK[®]

はじめに

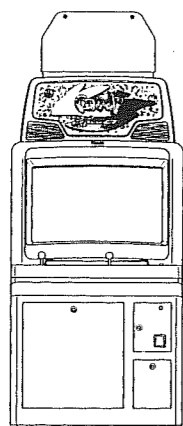
本取扱説明書は、「スーパーネオ29 キャンディ」に関するオペレーション情報を示したものです。
ご使用前によくお読みいただき正しい使用方法でご愛用下さい。

本製品には

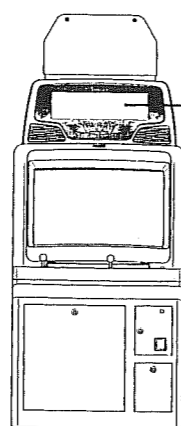
スーパーネオ29 キャンディ (スタンダードタイプ)

スーパーネオ29 キャンディ (POPカードタイプ)

の2種類が存在します。お客様のお買い上げになった筐体をご確認の上、本書をお読み下さい。



スーパーネオ29 キャンディ
(スタンダードタイプ)



スーパーネオ29 キャンディ
(POPカードタイプ)

Candy

Super NEO 29

目次

安全上のご注意	1
本機仕様	5
各部構成図	6
各部構成パーツ	7
スイッチング電源ユニットの説明	8
コントロールパネルの配線	9
JAMMAエッジコネクター端子の配列	10
各種基板を組み込む場合の注意	11
メンテナンスについて	14
部品の交換方法	15
モニター縦横の転換方法	21
モニター仕様と調整方法	23
故障とお考えになる前に、ご確認下さい	33
ワイヤリングダイヤグラム	34

記載されている内容は、改良のため予告なく変更させていただく場合がありますので、ご了承下さい。

安全上のご注意

この「安全上のご注意」には、人身事故や財産への損害を未然に防ぐと同時に、本機を安全にお使い頂くために、必ずお守り頂きたい事項を記載しています。ご使用前に、取り扱い説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。なお、お読みになった後は、いつでも見られる場所に大切に保管しておいてください。

◎表示の意味について◎



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、または重傷を負う可能性が予想される内容を示しています。

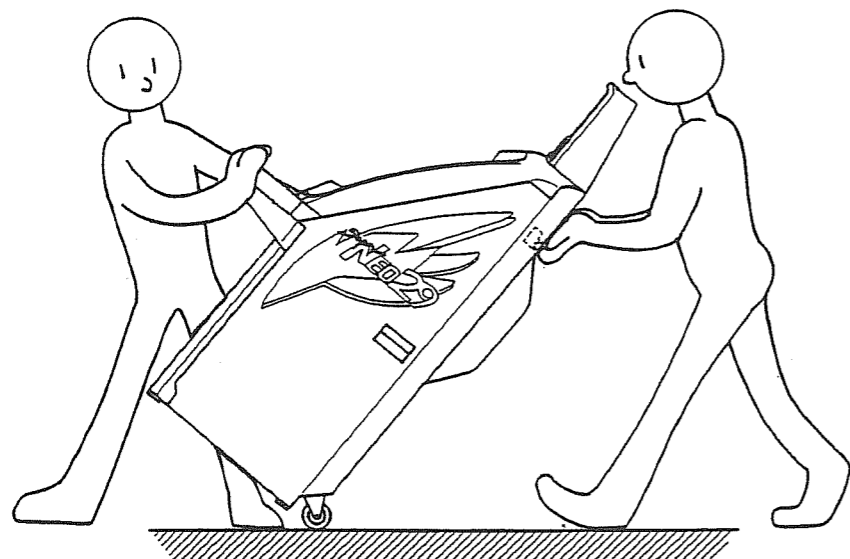


この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が予想される内容、及び物的損害の発生が予想される内容を示しています。

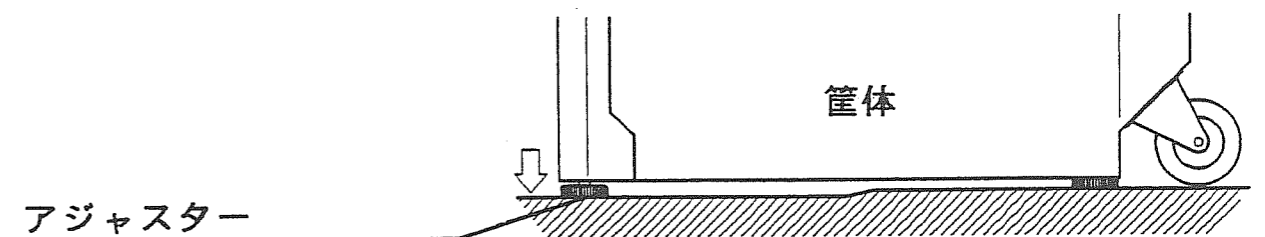


- 次のような場合は、ただちに電源を切って、コンセントか電源プラグを抜いて下さい。もし、そのままの状態で使用すると、火災や感電の原因となります。
 - ⇒ 発煙や異臭、異音が生じた場合
 - ⇒ 故障を起こした場合
 - ⇒ 内部に水や異物などが入った場合
 - ⇒ 破損した場合
- 雨漏りや漏水の発生しやすい場所に本機を設置したり、本機の上に液体(飲料等)の入った容器や小さな金属類を置いたりしないで下さい。
本機の内部に水や金属物が入ると、火災や感電の原因となります。
- 本機各コネクターの接続は確実に行って下さい。
差し込み不足や誤った接続は、火災や感電の原因となります。
- ゲーム基板の交換や筐体の点検などの作業をする場合は、必ず本機の電源を切って、コンセントから電源プラグを抜いて下さい。
電源スイッチONの状態で作業をすると、火災や感電の原因となります。
- モニター背面部には絶対に手を触れないで下さい。
高電圧部分があるため、電源プラグを抜いたあとでも、触れると感電の原因となります。
- 万一、落下などによりキャビネットを破損した場合は、ただちに電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて下さい。
そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。
- お客様ご自身による修理や改造は、絶対に行わないで下さい。
火災や感電の原因となります。

- 電源は必ずAC100V±10Vのコンセントをご使用下さい。また、電源プラグは必ず専用コンセントを設けて、そこに接続して下さい。
同一電源ライン上に大容量の機器（エアコンや大型筐体等）を接続していれば、火災や感電の原因となります。
- ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないで下さい。
落ちたり、倒れたりして、ケガの原因となります。
- コンセントとアース線はできるだけ最短距離で設置し、電源コードが人目につかないように配線して下さい。また、やむを得ず電源コードが露出する場合は、必ず保護カバー等でしっかり保護して下さい。
配線が通路上などに露出していると、コードが傷ついて火災や感電の原因となるだけでなく、コードにつまづいてケガをしったりする原因にもなります。
- 電源コードを無理に曲げたり、引っ張ったり、上に重い物を乗せたりしないで下さい。
コードが傷ついて火災や感電の原因となります。
- 本機の移動運搬は、必ず2人以上で慎重に行ってください。
倒れたり、ぶつかったりして、ケガの原因となります。
- 筐体の移動は、電源コードをコンセントから外し、電源コードをリア電源ボックス内に収納した後で行ってください。
故障や感電の原因となるだけでなく、コードにつまづいてケガをする原因にもなります。
- キャスターを転がしながら移動する場合、筐体を約40度程度に傾け、背面に設けた取っ手に手を入れ、ゆっくり移動して下さい。また、その間他の人は周囲の安全の確認と誘導、及び補助を行ってください。
倒れたり、ぶつかったりして、ケガの原因となります。
- 階段や傾斜面を運搬する場合、本機を無理なくもち上げることの出来る人数で行ってください。



- 本機の上に乗ったり、重い物を置いたりしないで下さい。
バランスが崩れて倒れたり、落下してケガの原因となるだけでなく、キャビネットの破損の原因にもなります。
- 屋外への設置は、絶対に行わないで下さい。
破損や故障の原因となります。
- 屋内であっても次のような場所への設置は、故障の原因となりますので避けて下さい。
⇒室内プール、シャワー近辺等の湿気が多く結露の恐れのある場所
⇒直射日光が当たる場所
⇒暖房器具などにより直接熱せられる場所や危険物の周辺
⇒ほこりの多い場所
- 本機を長期間ご使用にならない時は、安全のために必ず電源を切って、コンセントから電源プラグを抜いて下さい。
- 使用適用温度（周囲温度）5℃～40℃の場所に設置して下さい。
適用温度の範囲を越えると故障の原因となります。
- 輸送や移動の際は、大きな衝撃を与えないように注意して下さい。
破損や故障の原因となります。
- ICボードの回路検査には、必ずロジック・テスターをご使用下さい。
一般のテスターは使用できません。
- ヒューズは必ず指定された定格に合った物をご使用下さい。（定格6A、P5参照。）
定格に合わない物を使用すると、故障の原因となります。
- 設置の際は、底部に備えられた4つのアジャスターを微調整して必ず本体を水平に固定して下さい。なお、アジャスターは右方向へ回すと下がり、左方向へ回すと上がります。
倒れたりして故障やケガの原因となります。



- 必ず本機のアース端子にアース線をつないで下さい。
- 本機背面のサービスコンセントは、筐体補修時に使用します。他の筐体の電源としては使用しないで下さい。
- CRTモニターは工場出荷時に調整済みですので、お客様ご自身による調整は行わないで下さい。
- 本機に揮発性の液体(ベンジン、アルコール、シンナー、殺虫剤等)をかけないで下さい。
キャビネットに付着すると、塗装がはげたり、光沢が失われたりする場合があります。
- 電源プラグをコンセントに差し込む場合は、必ず本機の電源スイッチをOFFにしておいて下さい。
また電源プラグをコンセントから抜く場合も同様に本機の電源スイッチがOFFになっているかをご確認下さい。
電源のON/OFFを電源プラグの抜き差しで行うと故障の原因となります。
- SUPER NEO 29 CANDY に使用しているモニターは、工場出荷時に水平周波数 15.75kHz に設定されています。水平周波数 24.8kHz のPCBを使用する場合は、必ずモニターの水平周波数も 24.8kHz に切り替えて下さい。そのまま使用されますと、画面が正しく表示されず、モニターの故障の原因となります。なお、水平周波数の切り替え方法はP. 24を参照して下さい。
- 本機はJAMMA仕様筐体です。ネオジオ仕様としてお使いになる場合は、必ず1本用ネオジオ基板を搭載して下さい。2本用および4本用ネオジオ基板を使用すると故障の原因となります。

設置上のおねがい

本機を非常口の近くや消火器等の防災設備の周辺に設置することは絶対におやめ下さい。災害や事故の際、避難の邪魔になったり、消火活動等の妨げとなります。

筐体のお手入れについて

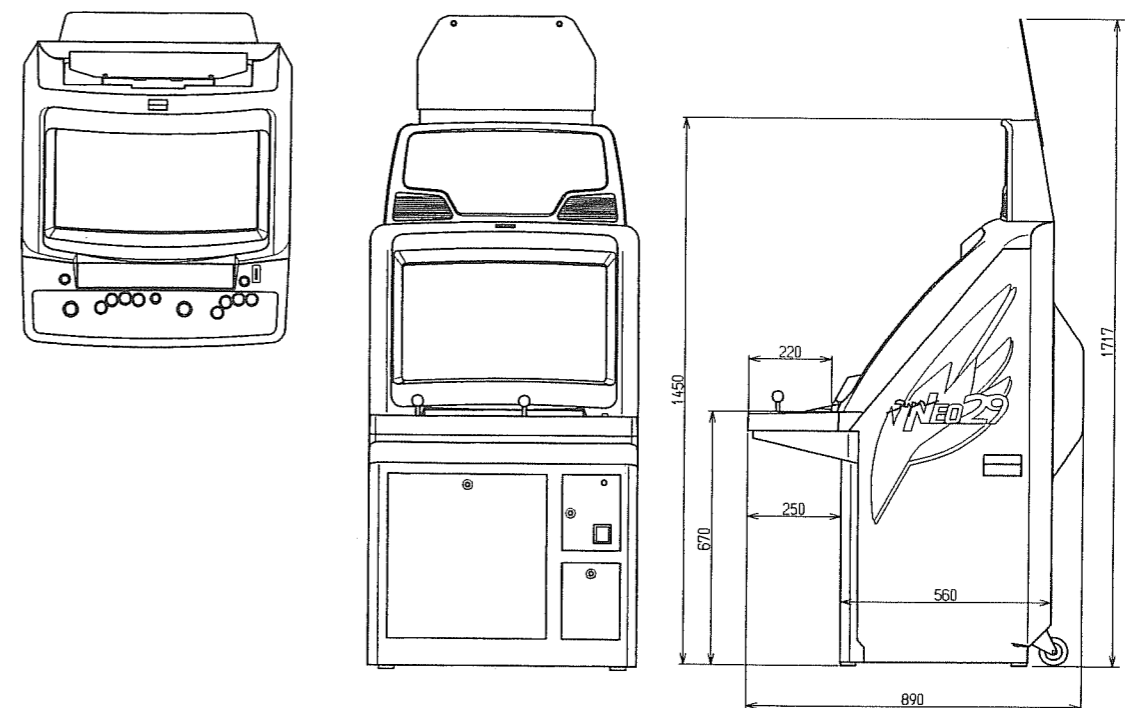
- 筐体が汚れた時は、柔らかい布で拭きするか、もしくは水拭きして下さい。汚れがひどい時は中性洗剤をご使用下さい。
- モニター管面は帯電防止コーティングが施されていますので柔らかい布で強くこすらず空拭き、または水拭きをして下さい。

本機仕様

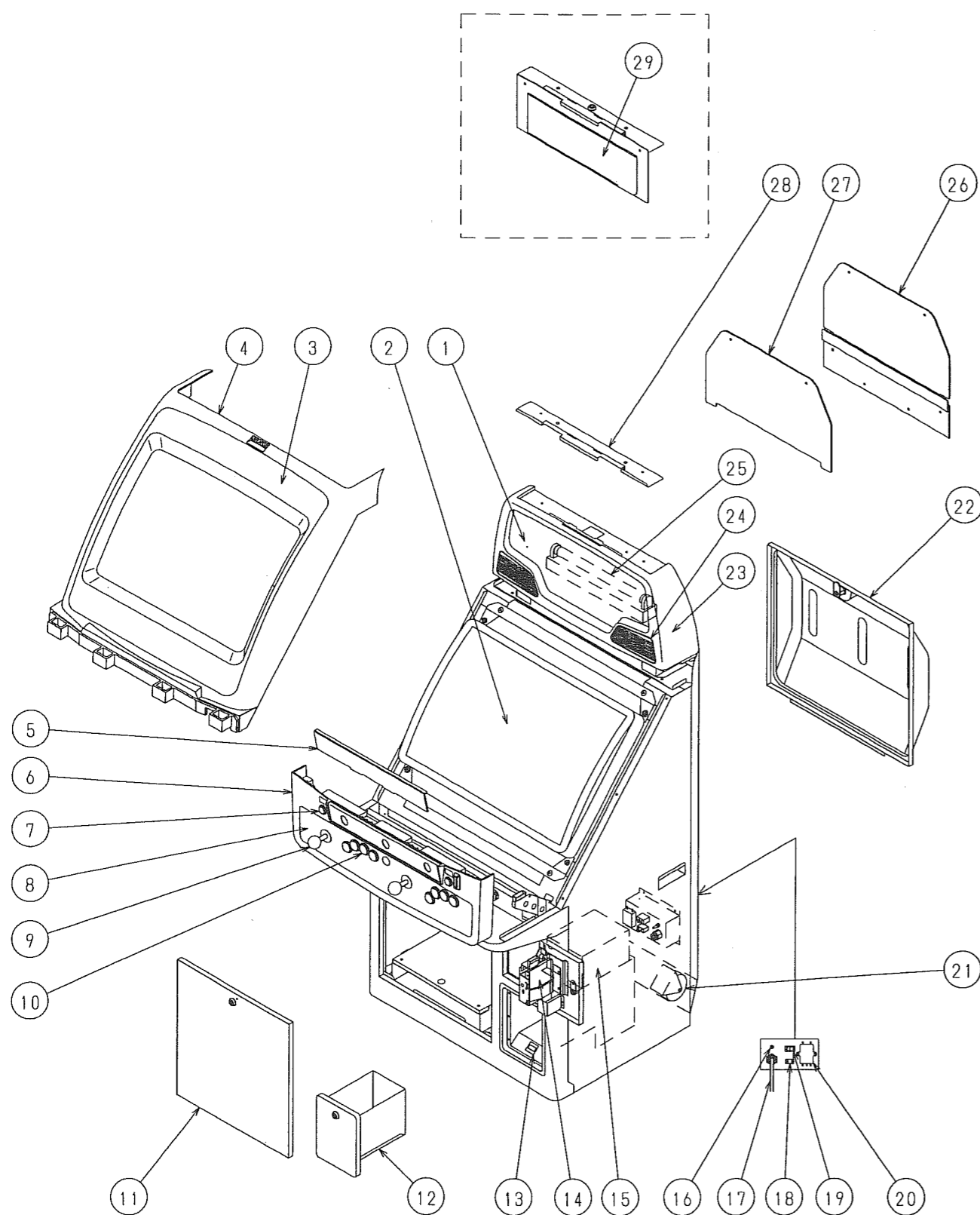
SUPER NEO 29 CANDY

- | | |
|--------------|--|
| (1) 使用電圧 | AC100V±10V (50/60Hz) |
| (2) 消費電力 | 120W |
| (3) 寸法 | 全幅710mm×奥行き890mm×全高1717mm |
| (4) 重量 | 94kg |
| (5) 使用可能基板 | JAMMA規格対応基板 |
| (6) 搭載モニター | 29インチCRTカラーモニター
(帯電防止コーティング済。工場出荷時は横画面。縦画面に変更可能。) |
| (7) ヒューズ定格 | ・6A (耐ラッシュ型) (スイッチングレギュレーター)
・6A (メインハーネス・DC+5V) |
| (8) コインセレクター | 旭精工製 AD-81P2 100円仕様 (工場出荷時) |
| (9) 付属品 | |
| | 共通キー ×3 |
| | 金庫キー ×2 |
| | 取扱説明書 ×1 |
| | 調整用ドライバー ×1 |
| | 「警報器付き」シール ×1 |
| | ビルボード ×1 |

なお、都合により予告なく仕様内容を変更する場合があります。



各部構成図



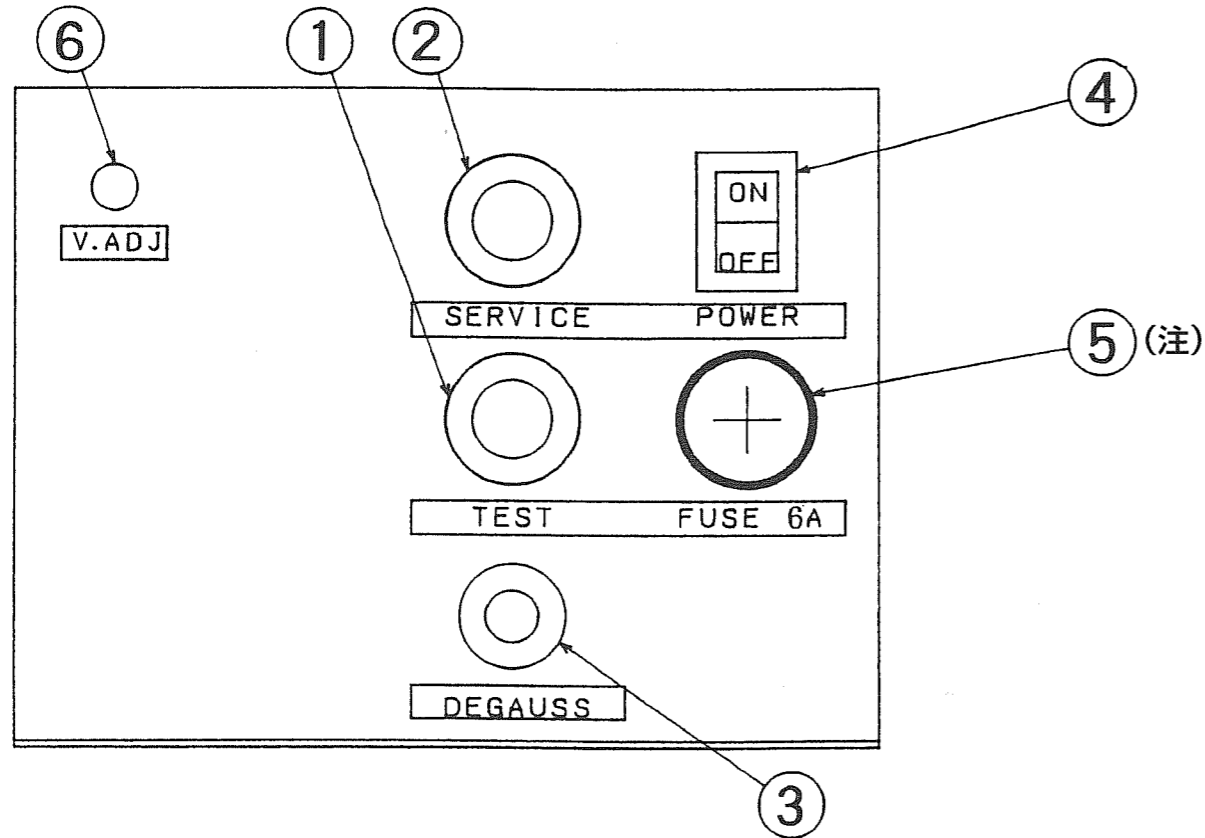
各部構成パーツ

1	電飾パネル	NX29-P730 (POPカードタイプはP750)
2	CRTモニター	
3	エスカッション	NX29-P200
4	モニターカバー	NX29-P100
5	コンパネエッジカバー	NX29-P800A
6	コンパネ	NX29-P500B
7	φ24押しボタンスイッチ	PS-14-DN
8	コンパネ化粧シール	NX29-P900A
9	ジョイスティック	LS-40-01
10	φ30押しボタンスイッチ	XW6Z-0011-R/Y/G/B
11	フロントドア	NX29-2000A
12	金庫	FCGV-S900
13	コインカウンター	E660
14	コインセレクター	AD-81P2
15	パワーサブライユニット	S8XA-500
16	アース端子	
17	ACコード	FCGTU-WH03-01
18	ACアウトレット	CR-01-FB04
19	電源スイッチ	HLS208K
20	ノイズフィルター	ZCB2206-11
21	キャスター	SK-75-N
22	リアカバー	NX29-2200C
23	トップカバー	NX29-P600
24	スピーカー	CS1208T7047-8
25	蛍光灯	10W
26	ビルボード	NX29-P1200
27	ビルボードカバー	NX29-P1100
28	トップカバー固定金具	NX29-6600B (スタンダードタイプ)
29	印刷シートポケット	NX29-P1050 (POPカードタイプ)

28はスタンダードタイプ、29はPOPカードタイプにのみ、付属しています。

○ スイッチング電源ユニットの説明

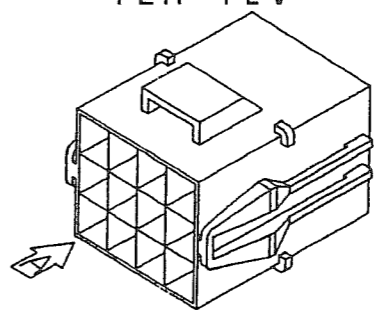
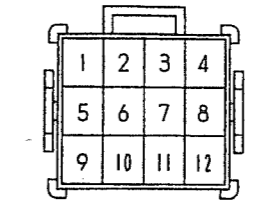
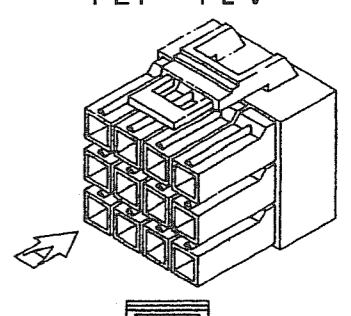
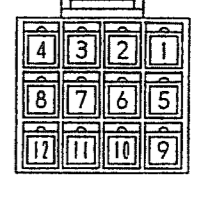
スイッチング電源ユニット前面に配置された、各種スイッチの機能は下記の通りです。



- ①テストSW テストモードに入るスイッチです。
- ②サービスSW サービスクレジットスイッチです。
(コインカウンターを作動させる事なく、クレジットを上げるためのスイッチです。)
- ③消磁SW 画面の色むらを取るためのスイッチです。
(連続して使用しても効果はありません。20分位の間隔をおいて使用して下さい。)
- ④電源SW サブ電源スイッチです。筐体後部にはメイン電源スイッチがあります。
- ⑤ヒューズホルダー ヒューズ (6A耐ラッシュ型) が入ります。本機は電源投入時、瞬間的な大電流が流れますので、市販の一般的なヒューズは使用できません。
必ず「耐ラッシュ型」をお使いください。

(注) ヒューズはメインハーネスのDC 5Vライン上にもあります。(P 5, P 3 4 参照)
- ⑥ V.ADJ 直流電源 (DC5V) の調整用ボリュームです。
必要時以外は絶対に動かさないでください。

○ コントロールパネルの配線

	本体側	コンパネ側
ハウジング	YLR-12V   正面 (A矢視) 図	YLP-12V   正面 (A矢視) 図
コンタクト	ピン・コンタクト	ソケット・コンタクト
AWG#22 ~ 18 (0.3 ~ 0.75mm ²)	SYM-01T-P0.5	SYF-01T-P0.5

(JST製)

No.	線材色	1プレイヤー	線材色	2プレイヤー
1	茶	1P 1 UP	茶	2P 1 UP
2	赤	1P 2 DOWN	赤	2P 2 DOWN
3	橙	1P 3 LEFT	橙	2P 3 LEFT
4	黄	1P 4 RIGHT	黄	2P 4 RIGHT
5	緑	1P 5 PUSH1	緑	2P 5 PUSH1
6	青	1P 6 PUSH2	青	2P 6 PUSH2
7	紫	1P 7 PUSH3	紫	2P 7 PUSH3
8	灰	1P 8 PUSH4	灰	2P 8 PUSH4
9	白	1P スタート	白	1P 9 スペア
10	桃	2P スタート	白	2P 9 スペア
11	黒	GND (27)	黒	GND (e)
12	緑	アース		

コネクターハウジングの色は1プレイヤー側が白、2プレイヤー側が赤です。

○ JAMMA エッジコネクタ端子の配列

半田面	端子番号		部品面
GND	A	1	GND
GND	B	2	GND
+5V	C	3	+5V
+5V	D	4	+5V
-5V	E	5	-5V
+12V	F	6	+12V
(誤挿入防止キー)	H	7	(誤挿入防止キー)
(コインカウンター 2)	J	8	コインカウンター 1
(コインロックアウト2)	K	9	(コインロックアウト1)
スピーカー (-)	L	10	スピーカー (+)
(オーディオ (GND))	M	11	(オーディオ (+))
ビデオ GREEN	N	12	ビデオ RED
ビデオ SYNC	P	13	ビデオ BLUE
サービススイッチ	R	14	ビデオGND
(チルトスイッチ)	S	15	テストスイッチ
(コインスイッチ 2)	T	16	コインスイッチ 1
スタートスイッチ 2	U	17	スタートスイッチ 1
2Pコントロール1 UP	V	18	1Pコントロール1 UP
2Pコントロール2 DOWN	W	19	1Pコントロール2 DOWN
2Pコントロール3 LEFT	X	20	1Pコントロール3 LEFT
2Pコントロール4 RIGHT	Y	21	1Pコントロール4 RIGHT
2Pコントロール5 PUSH1	Z	22	1Pコントロール5 PUSH1
2Pコントロール6 PUSH2	a	23	1Pコントロール6 PUSH2
2Pコントロール7 PUSH3	b	24	1Pコントロール7 PUSH3
2Pコントロール8 スペア	c	25	1Pコントロール8 スペア
2Pコントロール9 スペア	d	26	1Pコントロール9 スペア
※GND	e	27	※GND
※GND	f	28	※GND

※27, e, 28, fのGNDは単独で配線されています。

○ 各種基板を組み込む場合の注意

1) 麻雀を組み込む場合の注意

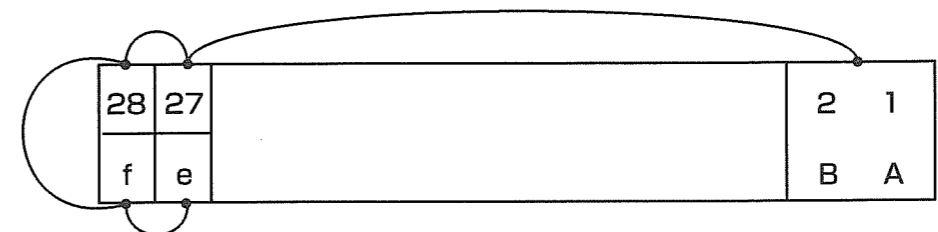
ロイヤル・キーシャーシ (JB-20:セイミツ工業) より出ている線材を1プレイヤー側のコネクタを経てJAMMAエッジコネクタに行くように下図の表を参考に配線して下さい。

ロイヤル キーシャーシ 線材色	1Pコネクタ		本体側	
	YLP-12V	YLR-12V	"JAMMA"コネクタ	
茶	1	1	18	1P UP
赤	2	2	19	1P DOWN
橙	3	3	20	1P LEFT
黄	4	4	21	1P RIGHT
緑	5	5	22	1P PUSH1
青	6	6	23	1P PUSH2
紫	7	7	24	1P PUSH3
灰	8	8	25	1P スペア (4)
白	9	9	17	1P スタート
黒	10	10	U	2P スタート
桃	11	11	27	GND

※ロイヤル・キーシャーシは、JB-20 (セイミツ製) の線材色を示しています。
※本体側のスタートボタンの配線は、外して下さい。

2) "JAMMA"でないPCBを組み込む場合の注意

エッジコネクタ部が"JAMMA"でないPCBを接続する場合、本機の"JAMMA"エッジコネクタ部のGND線は、1, A, 2, Bは、共通に入っていますが、27, e, 28, fは単独に入っていますので、中間ハーネス側で共通にし1, A, 2, B側に接続して下さい。

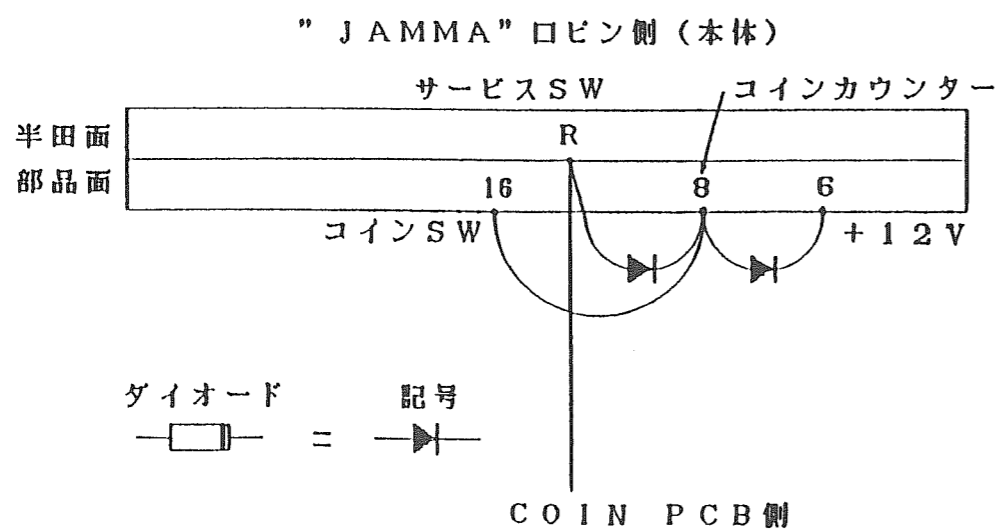
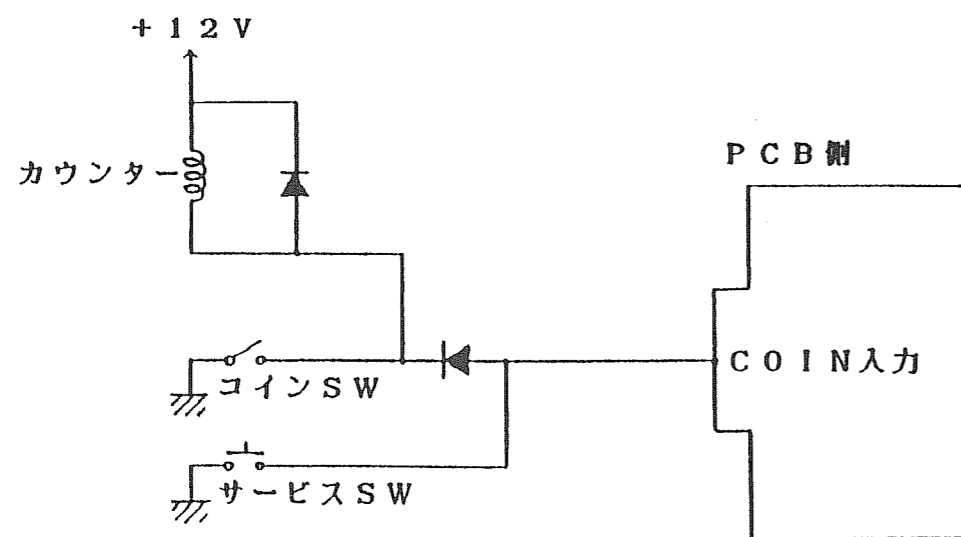


3) カウンター回路、サービス入力の無いPCBを使用する場合の注意

カウンター回路、サービス入力の無いPCBを使用する場合は、中間ハーネス側で下記の回路を追加して下さい。

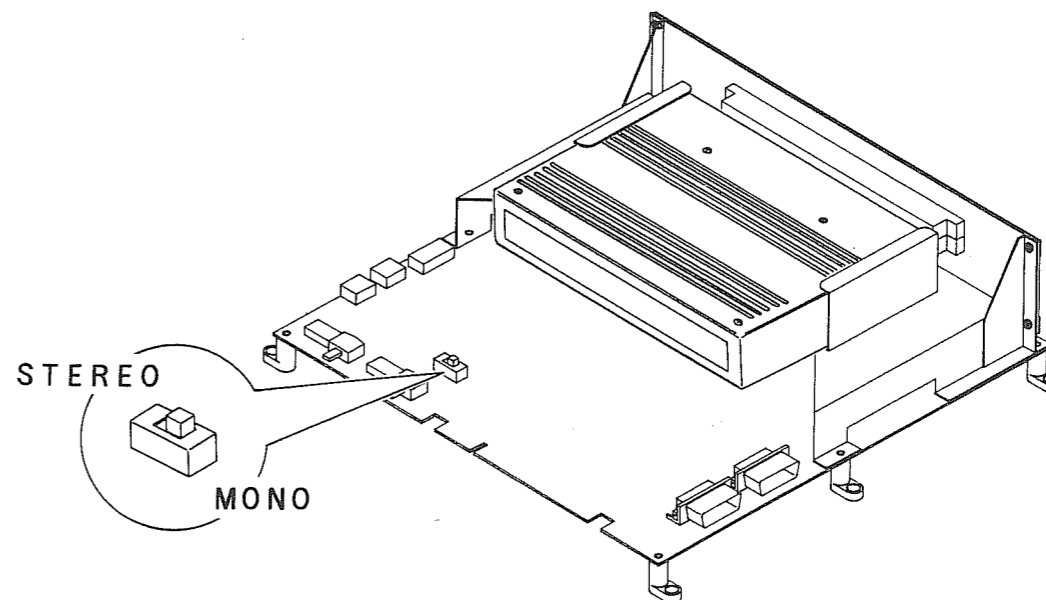
使用部品

ダイオード 10D1 (相当品) 2ヶ



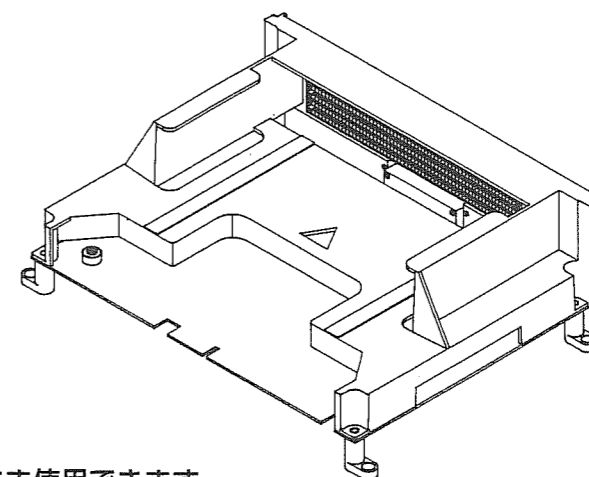
4) 一本用ネオジオ基板を使用する場合

【モノラル/ステレオ切り替えスイッチがある基板の場合 (例 NEO-MVH MV1Fの場合)】



必ずモノラル側にセットして下さい。ステレオ側で使用すると故障の原因となる場合があります。

【モノラル/ステレオ切り替えスイッチがない基板の場合 (例 NEO-MVH MV1FZの場合)】



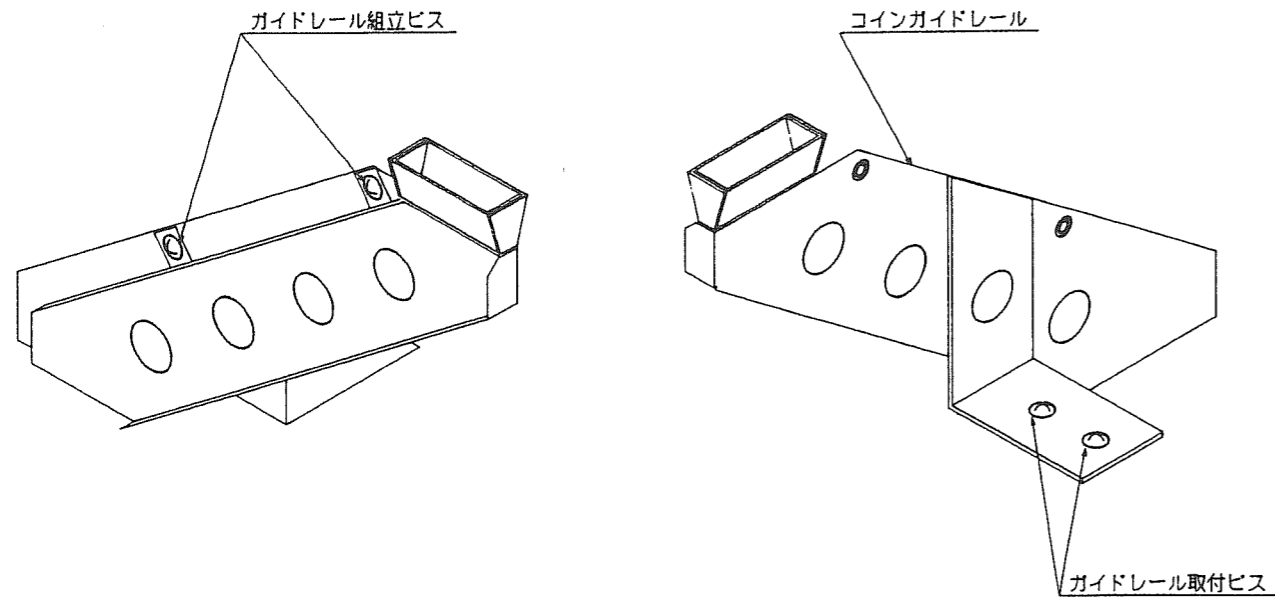
JAMMA基板同様、そのまま使用できます。



2本用および4本用のネオジオ基板は使用できません。

○ メンテナンスについて

■ コイン詰まりの除去



コントロールパネルを開けると右手に上図のようなコインガイドレールがあります。コインが詰まったときは、両サイドの穴からコインをつつか、ガイドレール組立ビスをゆるめるかしてコインを除去してください。

以上の方法でも除去できない場合は、コインガイドレールを外してください。
(取付ビスは上図に示されています。)



コインが詰まっているときは、無理にセレクトードアを開けないでください。
ドア内部の部品が破損する恐れがあります。

筐体のお手入れについて

筐体が汚れたときは、柔らかい布でからぶき、もしくは水ぶきしてください。汚れがひどいときは、中性洗剤をご使用ください。



ネオジオ専用ガラスクリーナー（アルカリ性溶剤）は絶対にご使用にならないよう、ご注意ください。
また、アルコール、シンナー、ベンジン、殺虫剤など揮発性のものが付着すると塗装がはげたり、光沢が失われることがありますから絶対にご使用にならないでください。

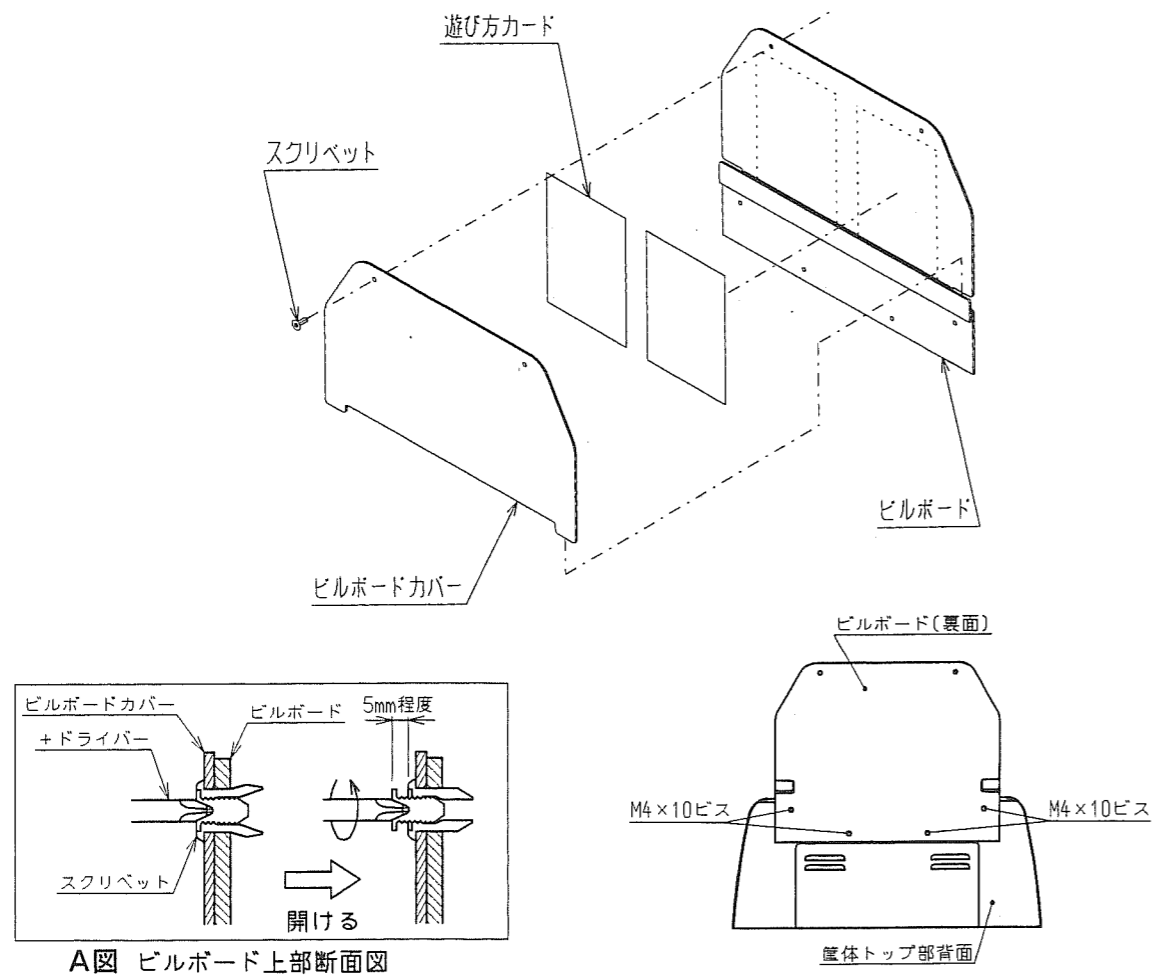
○ 部品の交換方法

■ 作業上のご注意



- 作業を行う前に必ず、本機の電源スイッチをOFFにして、電源コードをコンセントから抜いておいてください。
- 筐体内部での作業中は、モニター背面部には絶対に触れないでください。高電圧部分があり、たとえ電源スイッチをOFFにした後でも感電の危険があります。
- 部品を取り外す際に、取付ネジを筐体内に落とさないでください。感電や火災の原因となる危険があります。

○ビルボードの組み立て



ビルボードは工場出荷時には取り付けられておりませんので、下記の要領で取り付けて下さい。ビルボード一式はフロントドア内部に同梱されています。

ビルボードを筐体トップ部にM4×10ビス4本で取り付けます。

ビルボードカバーをビルボードに差し込む際に、搭載するソフトに付属する遊び方カードを挟み、スクリベットを穴にはめ込み、プラスドライバーで右向きにネジを回すと固定されます。

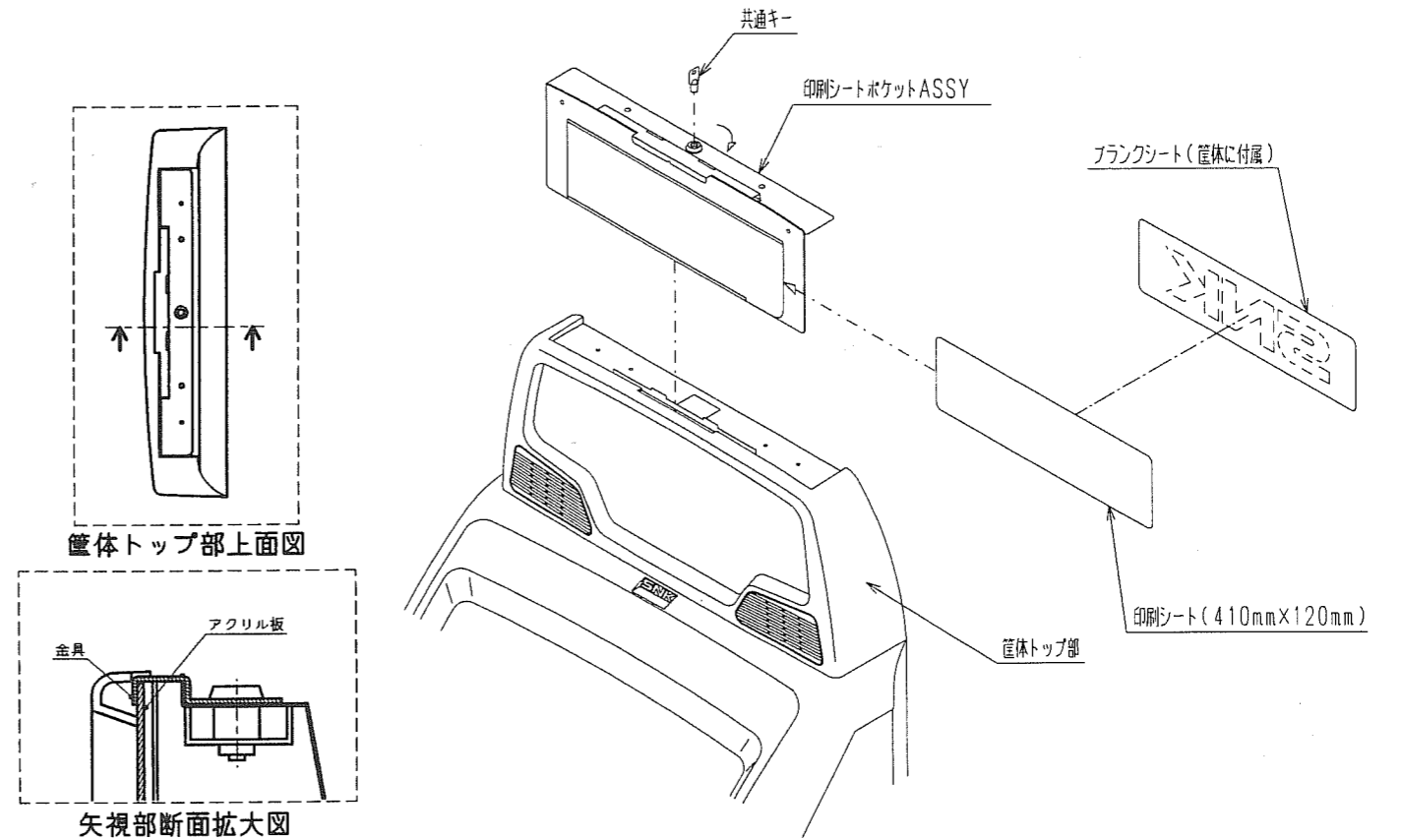
遊び方カードを交換するときは、スクリベットをプラスドライバーで、ネジ頭部が長さ5mm程度露出するまで左向きに回し続けた後、ビルボードカバーを前方へ倒して下さい。(A図参照)



運搬時はM4×10ビスを4本外してビルボードを取り外して下さい。

○印刷シートの交換

※このページの記述はPOPカードタイプにのみ当てはまります。



筐体トップ部の鍵穴に共通キー(金庫専用キー以外)を差し込み、90度右方向に回します。

そのまま上へ持ち上げて印刷シートポケットASSYを外します。

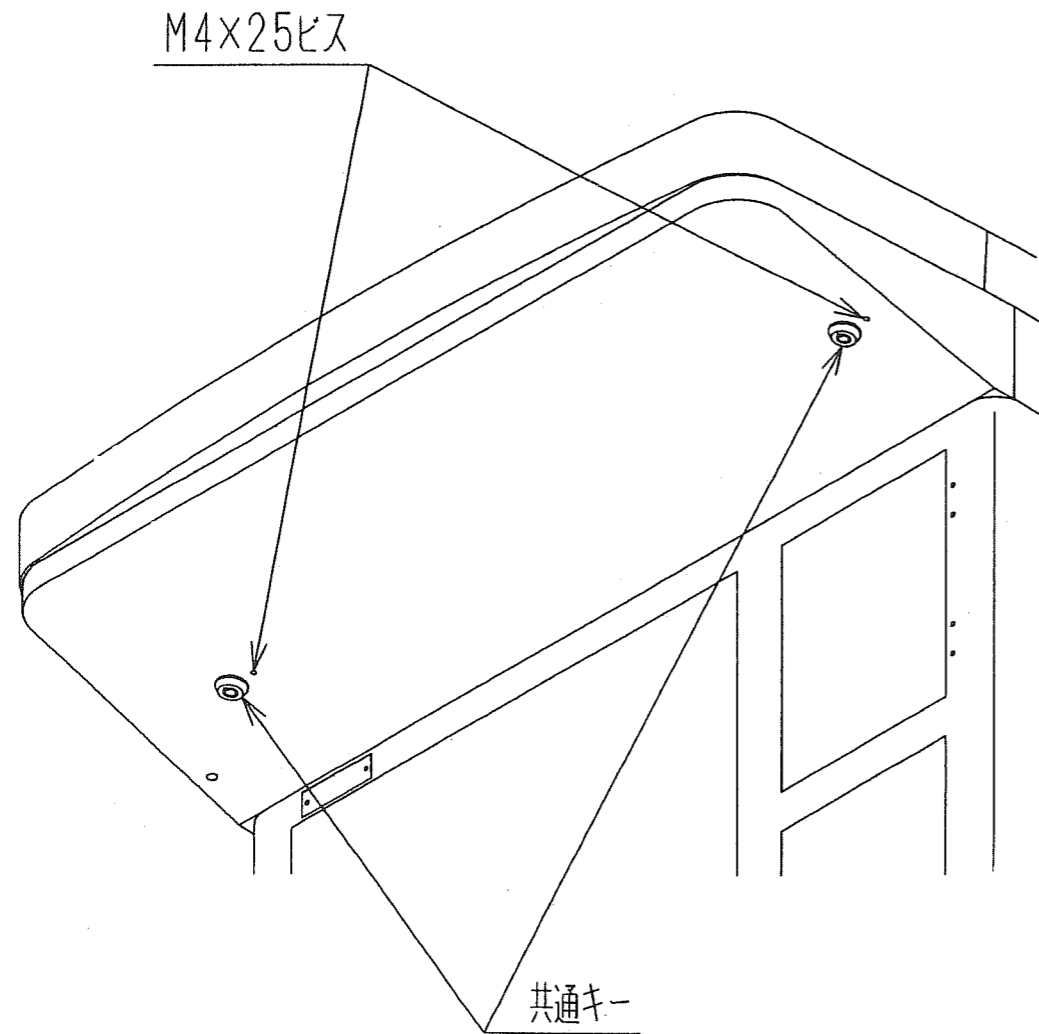
お客様のご用意された印刷シートを印刷シートポケットに差し込みます。印刷シート部に光を透過させたくない場合には、印刷シートの裏面に裏返しにしたトップ部表示プラシートを重ねて差し込んで下さい。



●印刷シートポケットASSYを筐体トップ部にはめ込む際は必ず上図(矢視部拡大断面図)のようにアクリル板を金具で挟み込んで下さい。

●印刷シートポケットASSYの下端が蛍光管に接触しないよう垂直にはめ込んで下さい。

○コントロールパネルの開閉

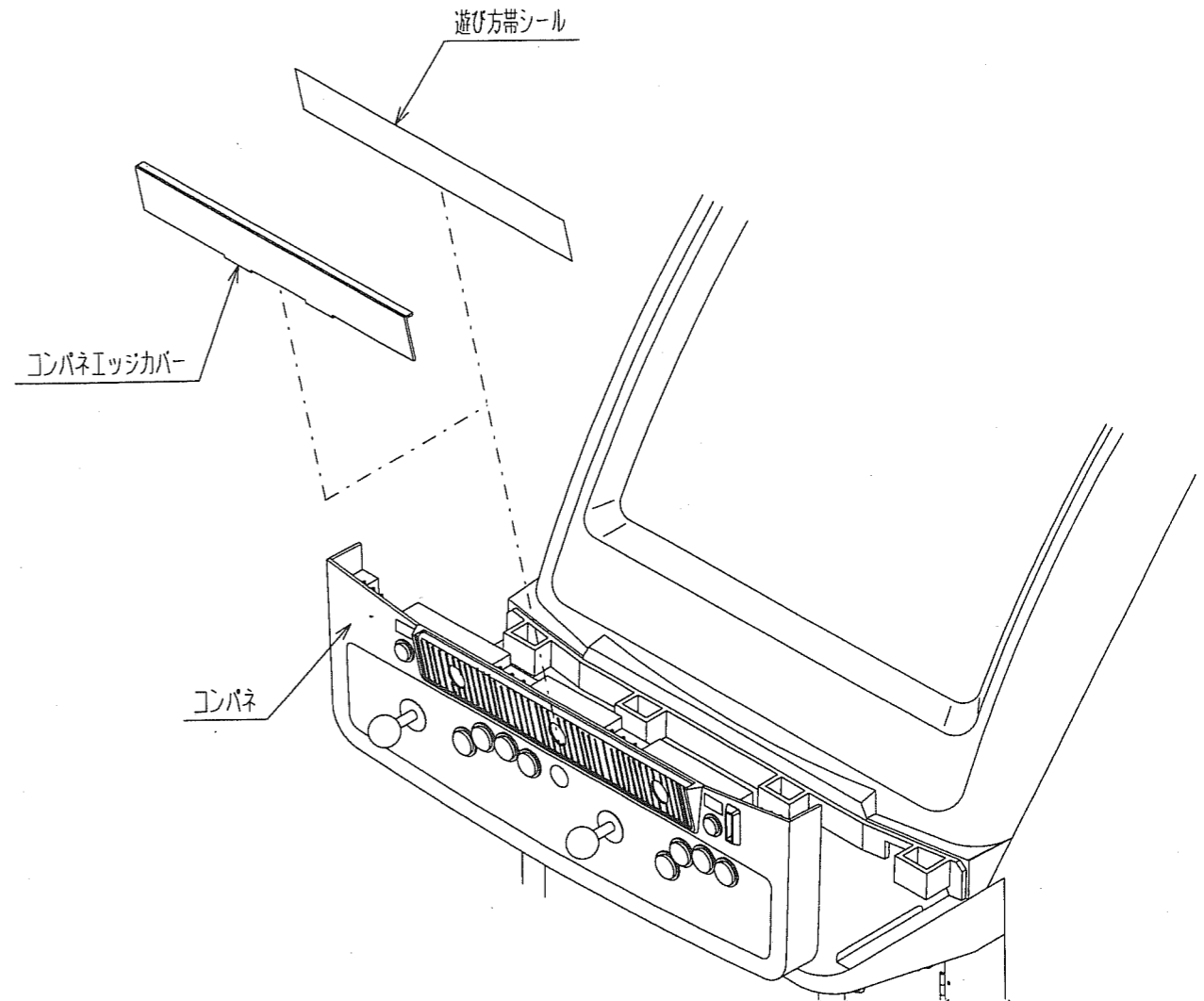


コントロールパネル下部に2ヶ所鍵穴があります。
それぞれに共通キー（金庫キー以外）を差し込み、筐体下側から見て時計方向に回すとコントロールパネルを開けることができます。



鍵は工場出荷時にネジ止め（上図の位置2ヶ所）してありますので、ネジをゆるめてから鍵を開けてください。

○遊び方帯シールの交換



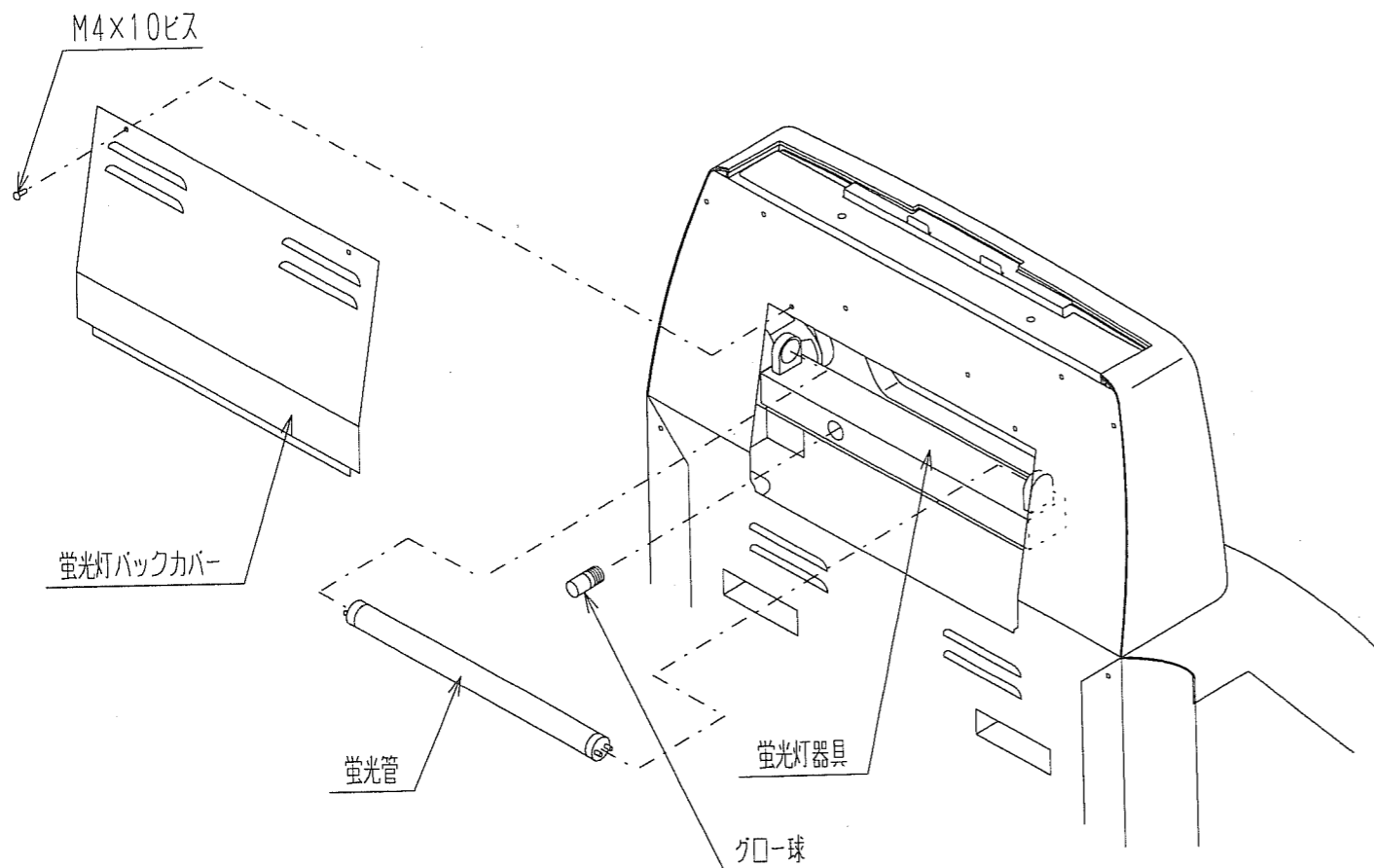
上図斜線部に遊び方帯シール（ソフト付属）を取り付けるためのスペース（インストラクションスペース）を設けています。

- ① 共通キー（金庫キー以外）を用いてコンパネを開けてください。
- ② コンパネエッジカバーを外してください。
- ③ 遊び方帯シールを間にはさみながらコンパネエッジカバーをコンパネに差し込んでください。
（ただし、シールのはく離シートは、つけたままにしておいてください。）



コンパネを閉じる際は、必ずコンパネエッジカバーが奥まで十分差し込まれたことを確認した後、ゆっくりと倒すように動かしてください。
十分に差し込まれていないと、コンパネエッジカバーやコンパネを破損してしまう恐れがあります。

○ 蛍光灯の交換

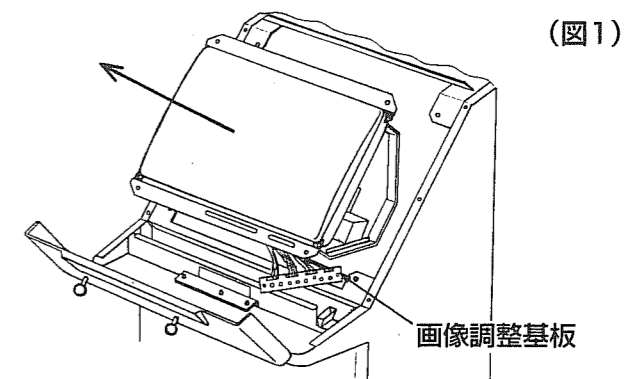


- ① 筐体トップ部背面の、ビスを外して蛍光灯バックカバーを開けます。
- ② 蛍光管は前後にねじると蛍光灯器具から外れます。
- ③ グロー球は左方向に回すと蛍光灯器具から外れます。



- 蛍光管とグロー球は必ず10Wのものを使用してください。
- 交換の際、蛍光管には電源がOFFであっても不用意に触れないでください。電源がOFFになった直後であれば蛍光管が高温になっていることがあり、火傷を起こす危険性があります。必ず、温度が十分に下がっていることを確認してから交換作業を行ってください。

○ モニター縦横の転換方法

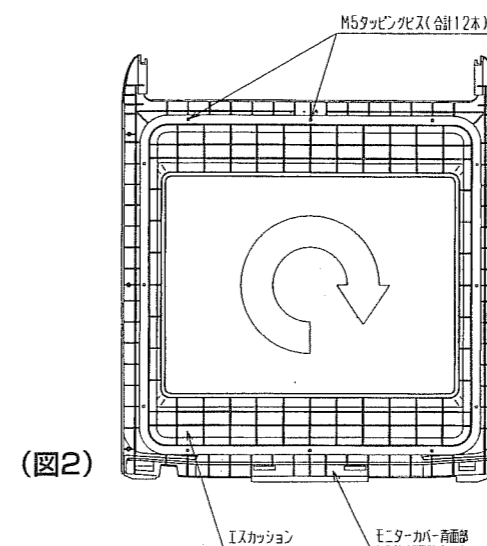


- ① リアカバー、セレクトドア、コントロールパネルを開けます。
- ② リア開口部からモニターカバー取り付けネジ (M5×16) を外して、モニターカバーを取り外します。
(ネジの位置はP 22を参照して下さい。 (合計6本))
- ③ コンパネアンダーボックスに取り付けられている画像調整基板、スイッチング電源ユニット上面に接続されているCRTモニターのACケーブル、消磁ハーネスとモニター基板前部に接続されているRGBケーブルを外します。
- ④ 4カ所あるモニター取り付けボルトを外します。
- ⑤ モニターを無理なく持ち上げることのできる人数で、少し持ち上げて時計回りに90度回転させます。
(縦画面から横画面に転換する場合は、これと逆方向に回転させて下さい。) その後、モニターをモニター取り付けボルトで固定します。(図1参照)

★モニター基板の位置

- 横画面の場合 ⇒モニター基板は下側になります。
- 縦画面の場合 ⇒モニター基板は左下になります。

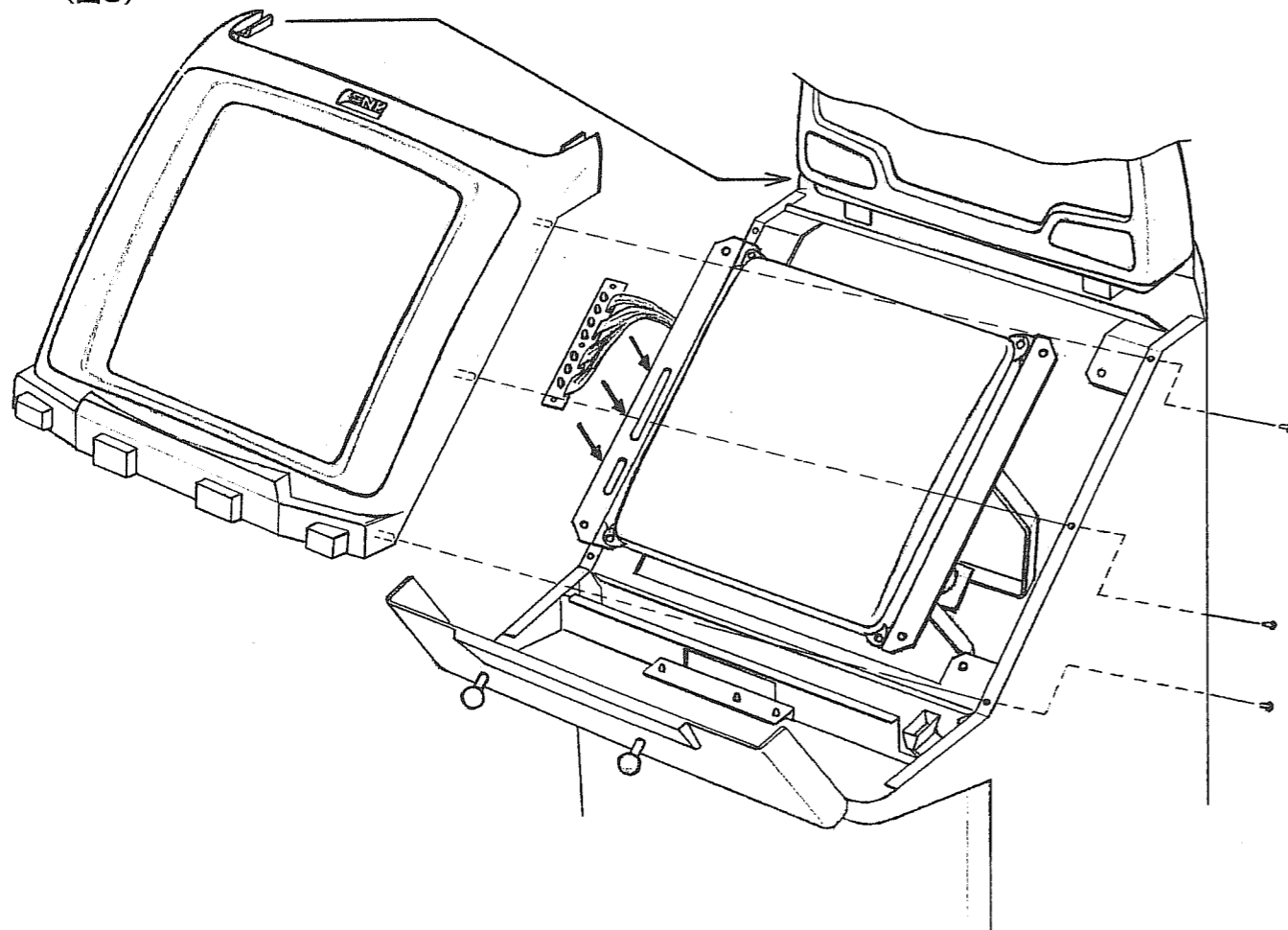
- ⑥ 取り外したモニタードアの裏側の12本のネジを外し、エスカッションの向きを90度回転させて下さい。
(図2参照)



○モニター仕様と調整方法

- ⑦最後に画像調整基板をCRTモニターの図示の部分に組みつけ、③で取り外した各種ケーブルを接続し、モニターカバーを取り付け、開けたドアをすべて閉めれば作業完了です。(図3参照)
画像調整の必要がある場合はモニタードアを閉める前に、行って下さい。

(図3)



モニタードア取り付けネジを付け外しする場合、CRTモニターの背面部には不用意に触れないで下さい。ネック部を破損し、負傷したり感電したりする恐れがあります。



ゲーム基板のメーカーや種類によっては、上記の作業以外にモニター基板の調整を必要とする場合があります。
(モニターの調整法はP. 26を参照。)

1、定格

項目	仕様
入力信号レベル	映像 RGBアナログ信号2.5~5.0V (正極性) 同期 複合同期又は、セパレート同期1~5V (負極性)
走査方法	水平 15.75kHz±500Hz 24.83kHz±500Hz 垂直 60Hz±5Hz
電源電圧及び周波数	AC100V±10% 50/60Hz
使用周囲温度	0°C~40°C
保存温度	-10°C~60°C
湿度	70%以下 (保存時90%以下)
映像帯域	10MHz (±3dB)
偏向歪み	台形歪み・樽形・糸巻歪み 3%以内
受像管	29形110° 偏向カラーブラウン管 (防爆形、帯電防止コーティング済)
消費電力	110W±20%
重量	38.5kg
付属品	調整ドライバー

2、使用上のご注意

(1) 高電圧部

本機内部には、高電圧25キロボルト以上の高い電圧を使用している箇所（FBT）があります。通電したまま、内部に触れないで下さい。触れるときには、必ず電源を切ってから行ってください。

(2) CRTと基板接続

アノードキャップの取り付けや取外しの際には、必ずCRTアースに放電して下さい。アノードに電荷がたまっていることがあります。

3、水平サイズノーマル（N）ワイド（W）切換え（1Pコネクタ（赤））

- (1) ノーマル・ワイド切換えは、必ず電源を切ってから行って下さい。
- (2) ノーマル・ワイド切換えコネクタを基板捺印の（N）又は、（W）に差し替えて下さい。
注：24kHz動作時に本機能は、切り換え出来ません。

4、水平・垂直反転機能

- (1) 水平・垂直共に反転させる場合には、必ず電源を切ってから行って下さい。
- (2) 切換え方法については、別紙に示す図に従って下さい。

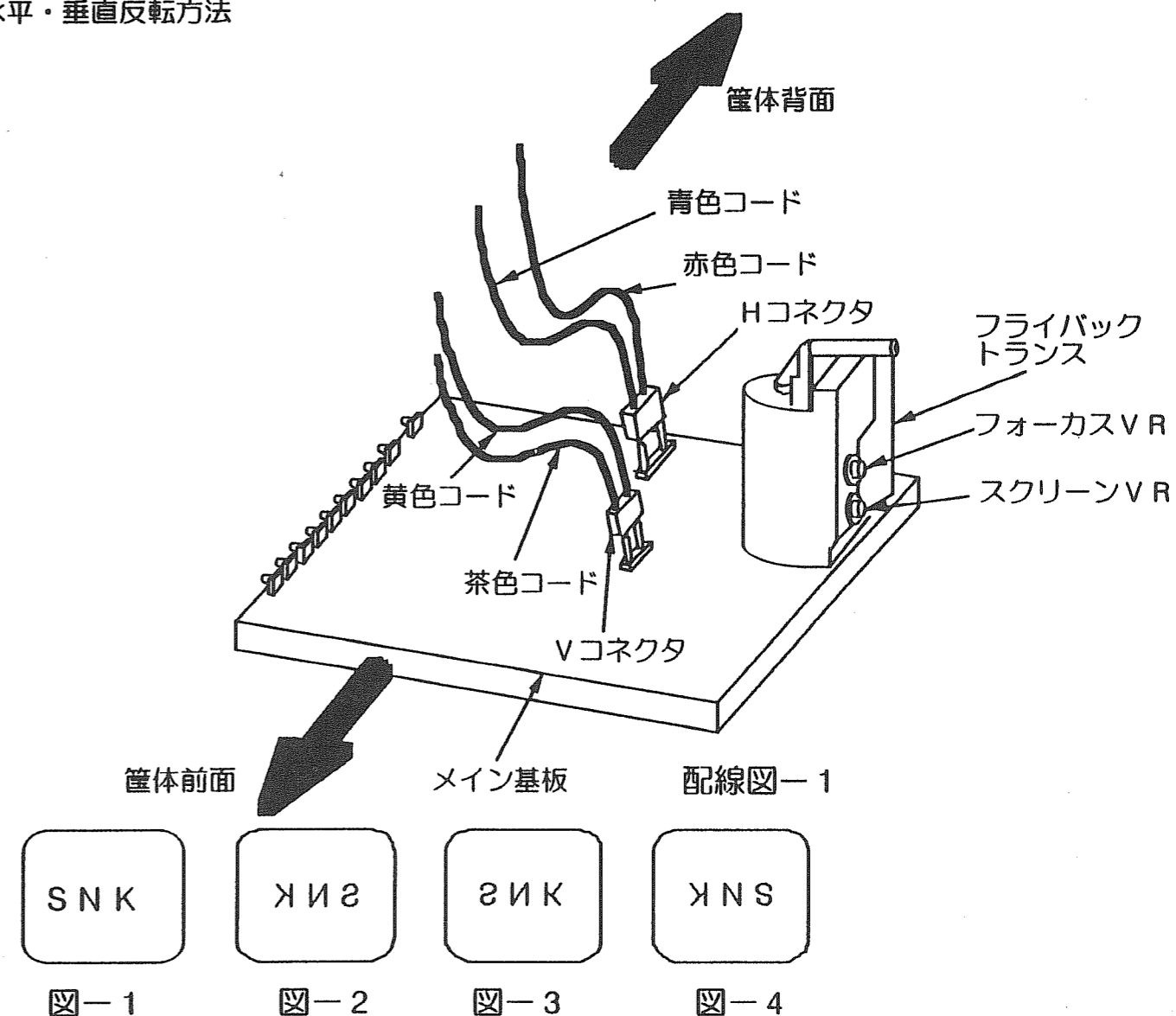
5、15kHz・24kHz切換え方法

- (1) 水平周波数切り換えを行なう時には、必ずモニターの電源を切ってから行って下さい。
- (2) FHコネクタを下記表の様に切換えして下さい。

水平周波数	コネクタ
15kHzの場合	FH15K側に挿入のこと
24kHzの場合	FH24K側に挿入のこと

コネクタの位置はP28を参照して下さい。

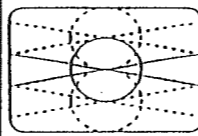
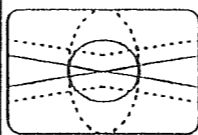
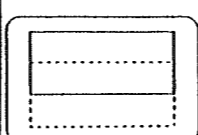
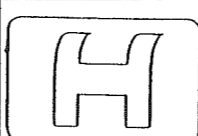
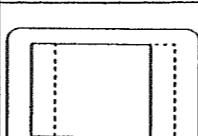
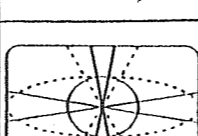
水平・垂直反転方法



- 配線図-1に示すのは、水平、垂直どちらも正常な状態（図-1に示す画像）
Hコネクタだけを裏表逆に挿入すると左右鏡反転（図-2に示す画像）
Vコネクタだけを裏表逆に挿入すると上下鏡反転（図-3に示す画像）
H・Vコネクタを裏表逆に挿入すると画像が180°逆転（図-4に示す画像）

6. 調整機能の説明

(1) 各部調整機能一覧

項#	名称		動作	
1	R-GAIN	赤信号振幅	赤色信号の振幅を調整します	
2	G-GAIN	緑信号振幅	緑色信号の振幅を調整します	
3	B-GAIN	青信号振幅	青色信号の振幅を調整します	
4	BRIGHT	輝度	画像全体の明るさを調整します	
5	V. HOLD	垂直同期	画像が上下に流れる時に調整します	
6	V. SIZE	垂直サイズ	画像の上下寸法を調整します	
7	V. POSI	垂直位置	画像の上下位置を調整します	
8	H. HOLD	水平同期	画像が左右に流れる時に調整します	
9	H. POSI	水平位置	画像の左右位置を調整します	
10	H. SIZE	水平サイズ	画像の水平寸法を調整します	

7. ブラウン管カットオフ調整 (ホワイトバランス調整) 方法

(1) 信号 (CRT TESTのカラーバー) を入力する

(2) CRT基板についている。

① R-BKG、G-BKG、B-BKG VRを左いっぱいにする。

② R-DRIV、B-DRIV VRを機械的中心にする。

(3) FBT (フライバックトランス) についているスクリーンVRを左いっぱいにする。

(4) CRT基板についている黄色の2Pコネクタを抜き、メイン基板垂直放熱器隣についている2Pコネクタに挿入して画像を横一本にする。

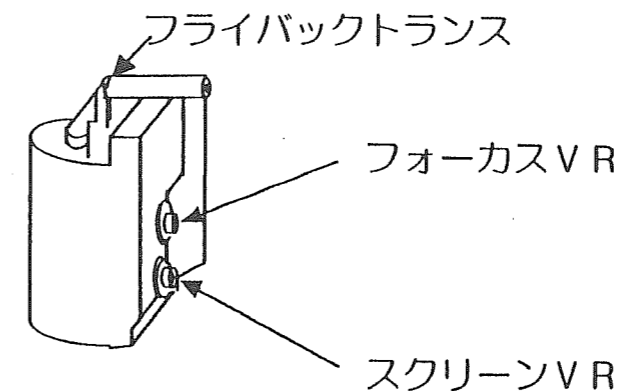
(5) スクリーンVRを徐々に時計回転方向に回して、画像右端もしくは、左端横一部分に注目し、最初に出てきた色のところでスクリーンVRを止める。

(6) CRT基板内R-BKG、G-BKG、B-BKGで出ていない色のVRを時計方向に回し3色ともそろった色をわずかに出す。

(7) スクリーンVRを反時計方向に回し画面右端もしくは、左端の横一部分が薄く光るようになる。

(8) メイン基板に挿入した黄色の2PコネクタをCRT基板に戻し、最初の状態にする。

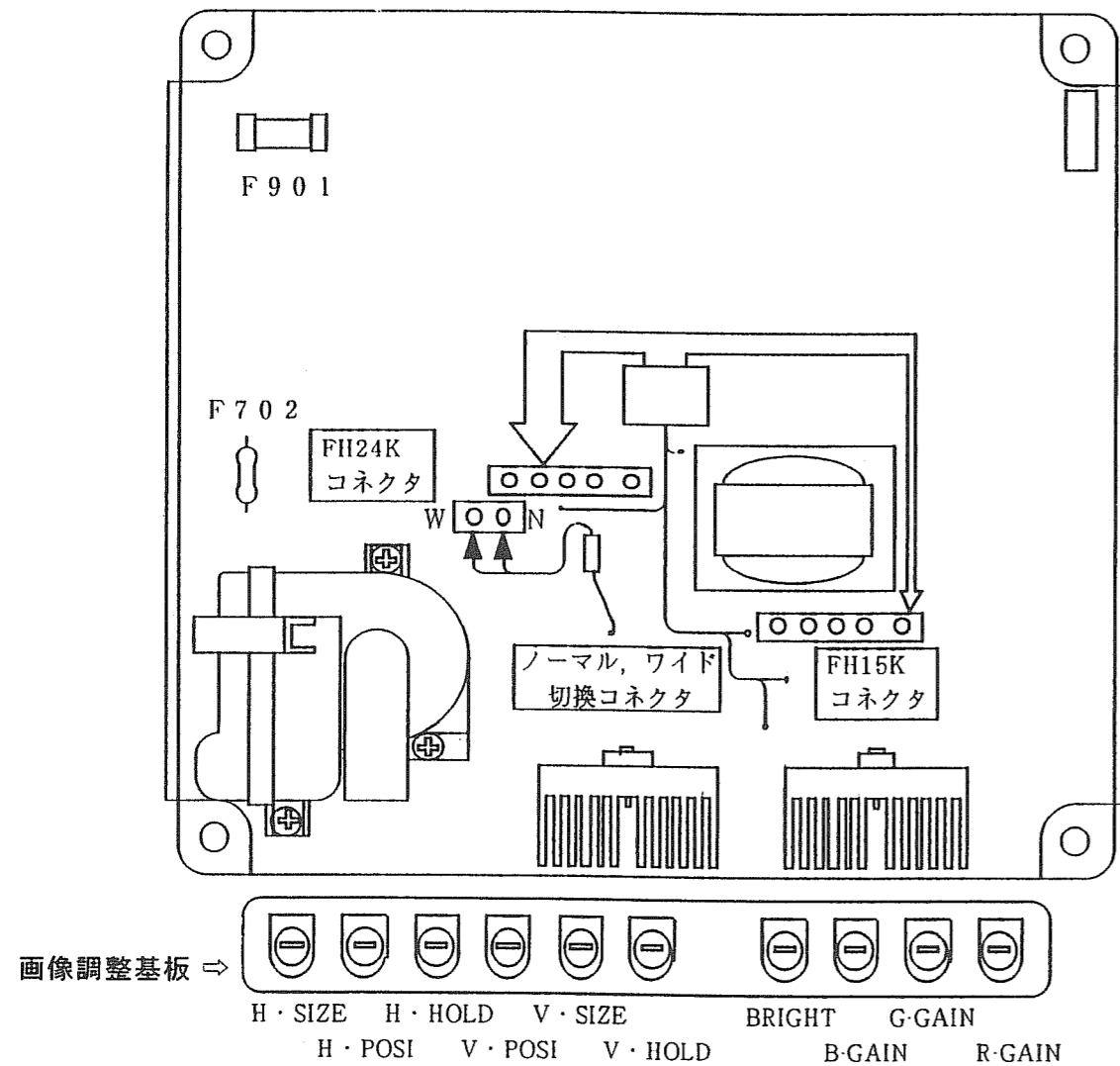
(9) カラーバー信号の白部分に着目し白の色合いが、大幅にずれている場合は、CRT基板内についているR-DRIV、B-DRIV VRを回し微調整して下さい。



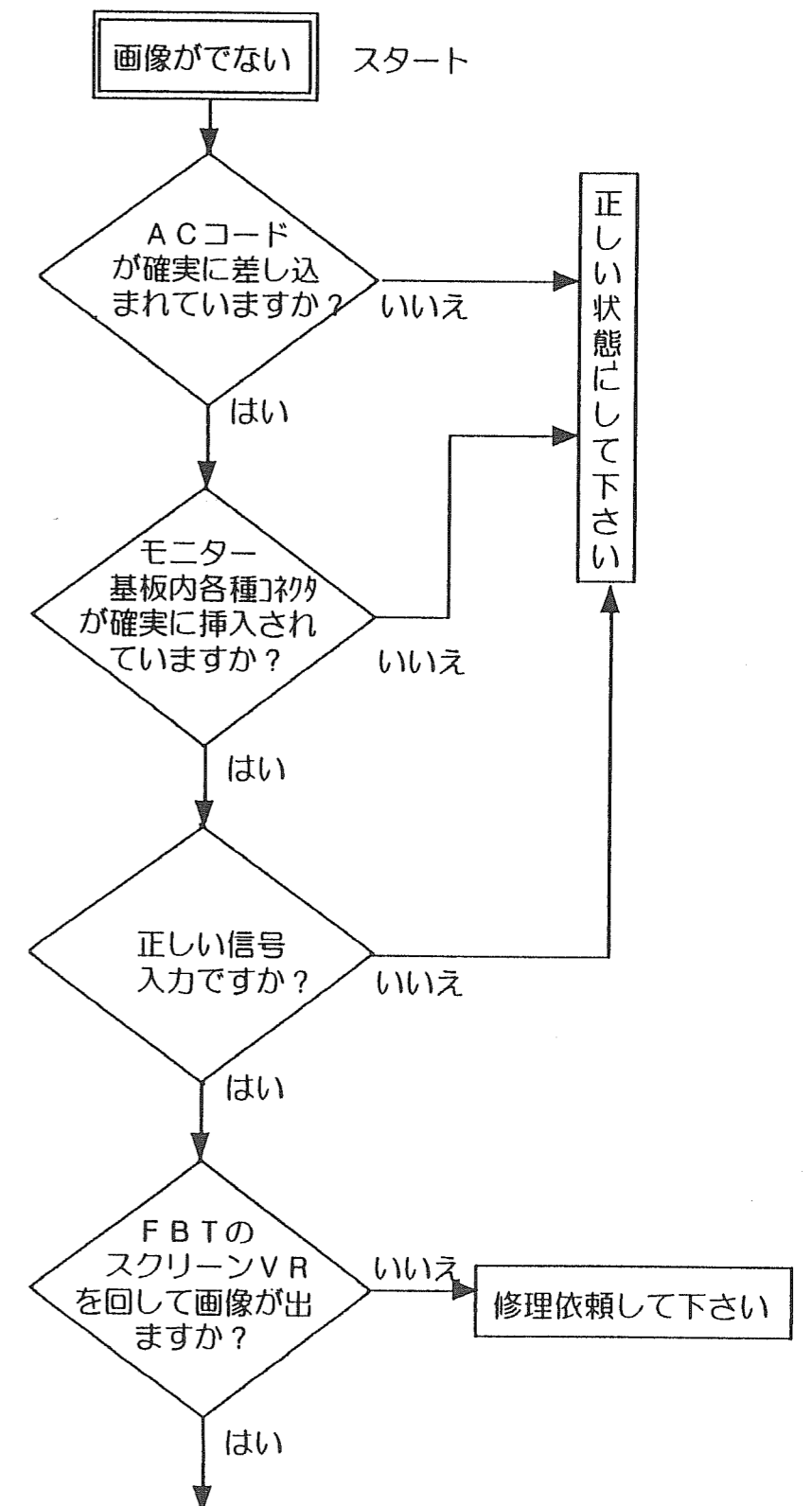
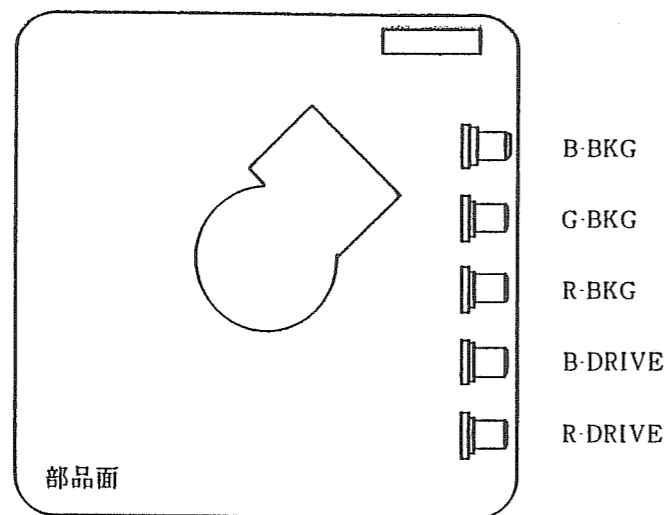
修理をご依頼される前に

修理をご依頼される前に下記事項をご確認の上再度御点検下さい。

1,

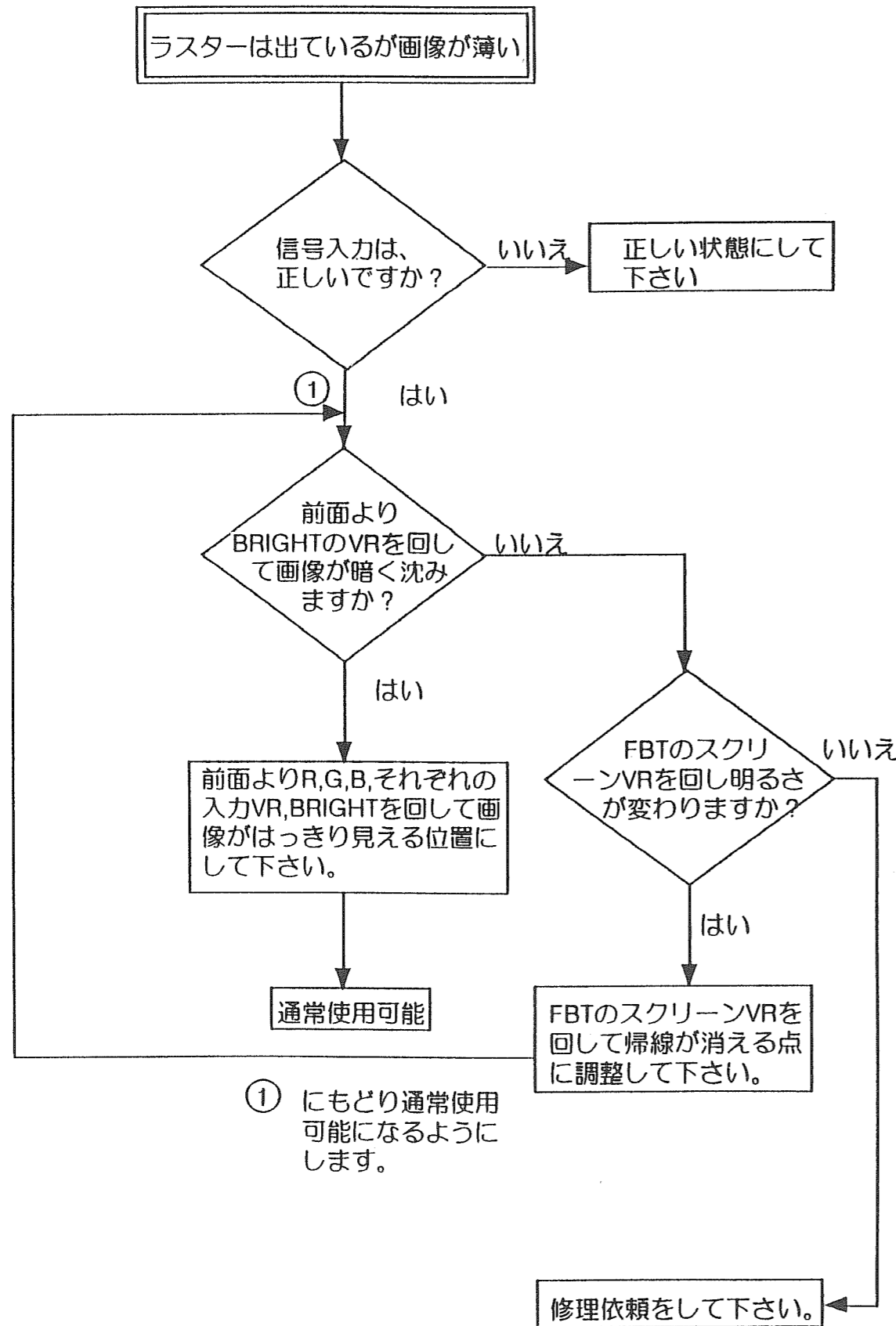


※上図の画像調整基板はコンパネの内部に設置してあります。

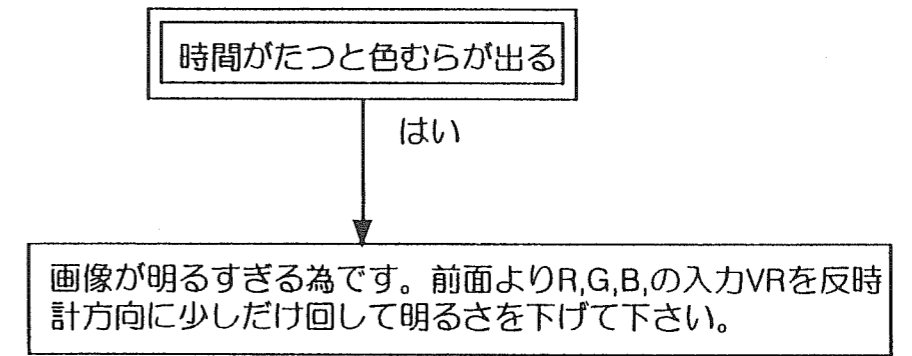


故障点検法(ラスタ-は出ているが画像が薄い)を参照して下さい

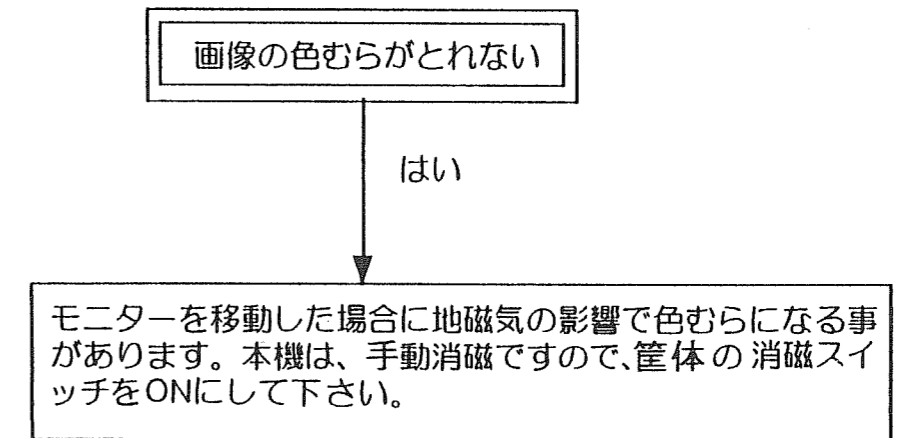
2,



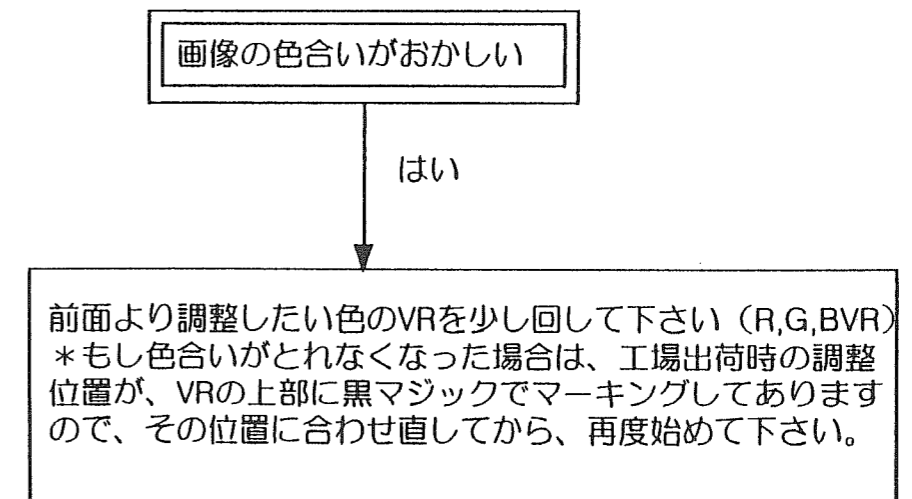
3,



4,



5,



15kHzゲームボードから24kHzゲームボードに変更したときに画像が流れるまたは、サイズが合わない

はい

本モニターは、モニター内についている入力周波数切換操作が必要です。

- ・FHコネクタを24kHz側に挿入する。
(詳細は、P24, P28を参照して下さい。)

○故障とお考えになる前に、ご確認ください。

(1) 本機はAC90V～110Vの範囲で使用できますが、下記のような場合、この範囲を越えて電源電圧が変動し、故障や誤動作の原因となります。

- ・同一の電源ライン上に大容量の機器（エアコン、大型筐体、等）を接続した時。

・背面のサービス（修理用）コンセントに多数の筐体を接続した時。

(2) 電源を入れても機械が作動しないときは、もう一度コンセント、電源SW、ヒューズをお確かめ下さい。

(本機は「背面下部」と「スイッチング電源ユニット前面部」の2カ所に電源SWがあります。双方がONの状態でないとは本機は作動しませんのでご注意ください。)

(3) メインPCB上に、ほこりがかかっていたり、異物があると、故障や誤動作の原因となりますので、PCB上はいつもきれいにしておいて下さい。

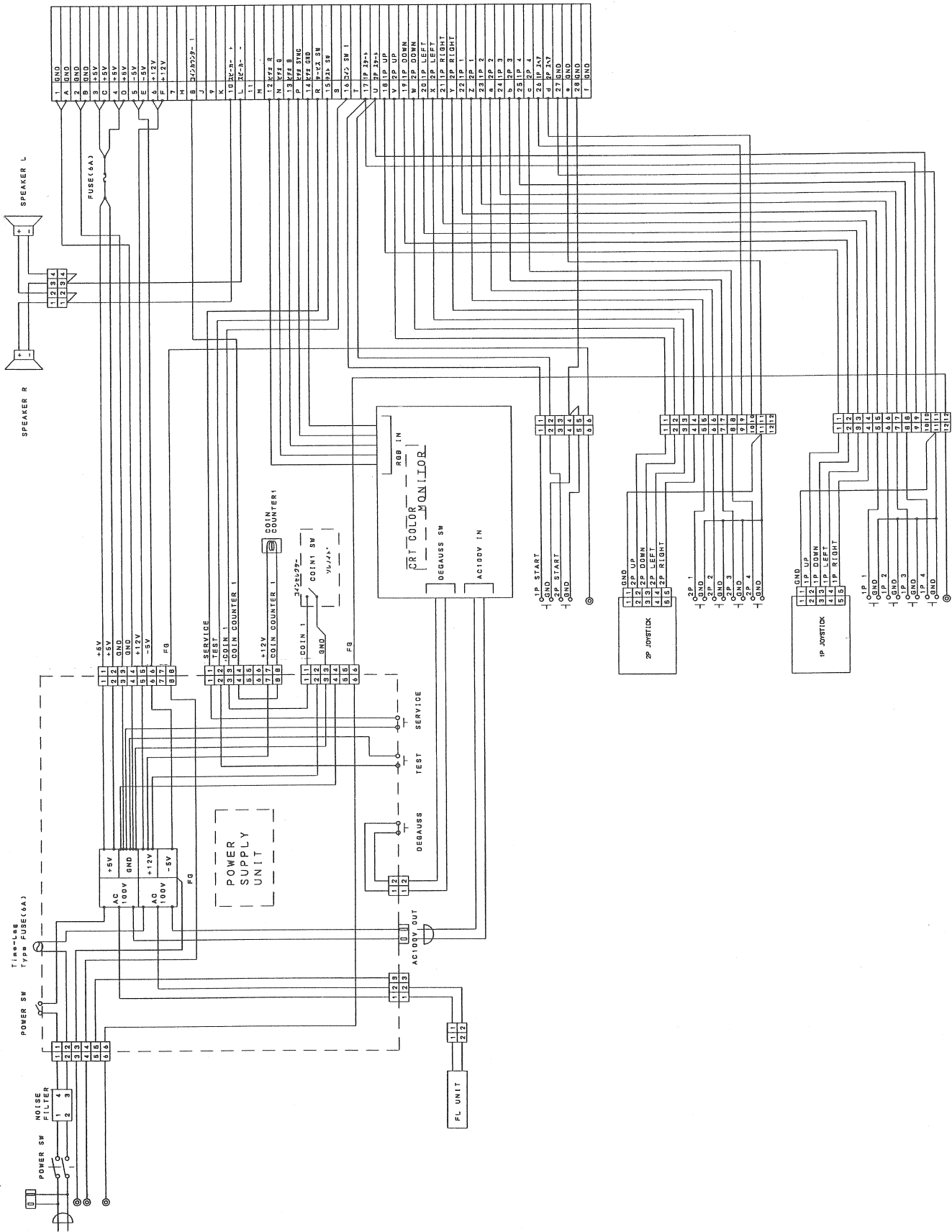
(4) ジョイスティック及び、ボタン類が操作できない場合は、コネクタにゆるみはないか、ご確認ください。

◎上記の項目に当てはまらない場合、あるいは対策による改善が見られない場合は、購入先もしくは裏表紙に記載の連絡先へ連絡して下さい。

◎各種基板の修理は、当社にて行いますので、テスターによる導通検査は行わないで下さい。テスターの内部電圧でICが破壊されることがあります。

◎修理品を送付される場合は、故障内容を具体的に明示し、確実な梱包でお送り下さい。特に、基板やモニターはクッション材を使用し、段ボール箱などに入れ、外力が直接加わらないよう、梱包をお願いします。

ワイヤリングダイアグラム



〔SUPER NEO 29 CANDY〕ワイヤリングダイアグラム



■本製品に関するお問い合わせは下記まで。

お問い合わせ/ご相談について

故障の際の修理のご相談や筐体に関するお問い合わせ等は、下記の弊社技術サービスセンターまでご連絡下さい。

技術サービスセンター

〒564 大阪府吹田市江坂町2-21-12 TEL06(338)6994

【受付時間】 AM10:00~PM5:00 (夏期休暇・年末年始は除く)

SNK®

株式会社 エス・エヌ・ケイ

大阪販売
東京支店販売
東京特機事業部
札幌支店
仙台支店
名古屋支店
大阪販売広島駐在
大阪販売高松駐在
福岡支店

〒564 大阪府吹田市豊津町18-12
〒102 東京都千代田区紀尾井町3-8(第2紀尾井町ビル)
〒102 東京都千代田区紀尾井町3-8(第2紀尾井町ビル)
〒065 北海道札幌市東区北48条東15-2-36
〒983 宮城県仙台市宮城野区萩野町4-2-25
〒465 愛知県名古屋市名東区陸前町3001
〒731-01 広島県広島市安佐南区祇園町南下安道正寺136-4
〒760 香川県高松市福岡町2-13-17
〒812 福岡県福岡市博多区豊2-4-19

TEL06(339)5588 FAX.06(338)9506
TEL03(5275)2737 FAX.03(3222)7422
TEL03(5275)2733 FAX.03(3222)7422
TEL011(752)6364 FAX.011(731)6446
TEL022(284)0191 FAX.022(284)0193
TEL052(702)8522 FAX.052(702)8545
TEL082(871)8317 FAX.082(871)5303
TEL0878(23)3371 FAX.0878(23)0920
TEL092(413)6156 FAX.092(413)8740